

トップ > 講座一覧 > 設立25周年を迎えた清掃一組の成り立ちについて

設立25周年を迎えた清掃一組の成り立ちについて

学内講座コード：2511Z002

🔍 この講座について質問する

※現在、この講座の申し込みは
行っていません

関連講座

- 現代史と向き合うテレビ3 (by 東京都立大学 飯田橋キャンパス)
- 人生100年80歳現役へのライフシフト超入門～
ライフシフトプランを考える～ (by 東京都立大学 飯田橋キャンパス)
- 「大学」の来し方、そして行く末。 (by 東京都立大学 飯田橋キャンパス)

東京都市大学 駒田裕子先生（東京都市大学）

講座名：**設立25周年を迎えた清掃一組の成り立ちについて**

申し込み締切：2025年05月30日（金）23:30

開催日時：2025年6月9日（月）～2025年6月9日（月）／14:00～16:00

入学金：—

受講料：0円

定員：42名

講座回数：1回

講座区分：1回もの

その他：

補足：—

講座詳細

【講座内容】

設立25周年を迎えた清掃一組の成り立ちについて

2025年4月1日に、清掃事業が東京都から特別区に移管されてちょうど25年の節目を迎えます。この日、特別区はごみの中間処理を共同で実施するための自治体として清掃一組を設立しました。特別区がなぜ一部事務組合による共同処理方式を選択したのか、清掃一組設立に至るまでの歴史をテーマとした講座です。

25年前の2000年4月1日、東京都がそれまで実施していた、特別区域における清掃事業が特別区に移管されました。なぜ清掃事



ンカ。また、特別区はなによりその中間処理た
けを一部事務組合による共同処理方式とした
のでしょうか。

その理由を紐解くには、第二次世界大戦後、
特別区が基礎的自治体になるために東京都と
の間で繰り広げた自治権拡充運動や、日本の
清掃事業の常識となっている「自区内処理の原
則」を根付かせるきっかけになった東京ごみ
戦争、さらには1990年代に世間を騒がせ
たダイオキシン類問題への対応など、様々な
課題に立ち向かってきた特別区と東京都の歴史
を学ぶ必要があります。

清掃一組の設立にあたり、その舞台裏で展開
されたごみ政策にまつわる歴史を私たちと一
緒にのぞいてみましょう。

主催：公益財団法人特別区協議会、東京都立大
学オープンユニバーシティ



える清掃一組 ～設立から25年目を迎えて～」

期間：2025年5月13日（火）～7月1日（火）

時間：平日 9:00～20:30 土曜日 9:00～17:00

会場：東京区政会館1階エントランスホール

費用：無料

主催：公益財団法人特別区協議会

共催：東京二十三区清掃一部事務組合

＊展示に関するお問い合わせ先 公益財団法人特別区協議会 電話03-5210-9913

【講座スケジュール】

第1回 2025年06月09日(月)

備考

※定員の充足状況の変化や、休講・補講等がある場合があります。

講師陣

名前	高津 雅幸
肩書き	清掃事業の近代史勉強人
プロフィール	東京都江戸川区出身 昭和45年4月から平成12年3月まで東京都清掃局職員、平成12年4月から平成22年3月まで東京二十三区清掃一部事務組合職員。平成14年11月に環境大臣表彰受賞。 清掃一組退職後は江戸・東京の清掃事業の歴史やその

（入居者の町並みと景観）

ら、都市インフラとして欠かせない清掃事業に関する講座を都内各地で行ってきた。

関連講座

- 現代史と向き合うテレビ3 （by 東京都立大学 飯田橋キャンパス）
- 人生100年80歳現役へのライフシフト超入門～ライフシフトプランを考える～ （by 東京都立大学 飯田橋キャンパス）
- 「大学」の来し方、そして行く末。 （by 東京都立大学 飯田橋キャンパス）

大学公開講座のセカンドアカデミー

SecondAcademy

資料



掲載校一覧 | お問い合わせ

運営会社について | ご利用規約 | 個人情報保護方針

大学公開講座のセカンドアカデミー

SecondAcademy

大学の生涯学習センターやエクステンションセンターによる、社会人向け公開講座の情報を掲載。ビジネススキル・語学・教養などのジャンルや、大学名、講師名などのキーワードで講座を検索し、申込・資料請求ができます。社会の学びをサポートする、公開講座のポータルサイトです。

 **MARUZEN-YUSHODO**

© MARUZEN-YUSHODO Co., Ltd. All Rights Reserved.

ページの
先頭へ

